

岩手県立大学

2018
20th Iwate
Prefectural
University

IWATE PREFECTURAL UNIVERSITY

GUIDE

大学案内



【本学の歩み】

- | | | | |
|---------|---|---------|--|
| 1951年4月 | 岩手県立盛岡短期大学開学 | 2011年4月 | 第二期中期目標・中期計画期間スタート
いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)設置
地域政策研究センター設置 |
| 1990年4月 | 岩手県立宮古短期大学開学 | 2013年4月 | 高等教育推進センター設置 |
| 1998年4月 | 岩手県立大学開学。初代学長に西澤潤一氏が就任 | 2014年4月 | 共通教育センターを高等教育推進センターへ統合 |
| 2000年4月 | 大学院を開設[ソフトウェア情報学研究科博士前期課程・同後期課程/総合政策研究科博士前期課程] | 2015年4月 | 鈴木厚人学長が就任 |
| 2002年4月 | 大学院を開設[看護学研究科博士前期課程/社会福祉学研究科博士前期課程/総合政策研究科博士後期課程] | 2017年4月 | 第三期中期目標・中期計画期間スタート |
| 2004年4月 | 大学院を開設[看護学研究科博士後期課程/社会福祉学研究科博士後期課程] | | |
| 2005年4月 | 公立大学法人として新たにスタート。谷口誠学長が就任
第一期中期目標・中期計画期間スタート
岩手県立大学地域連携研究センター設置 | | |
| 2006年4月 | 盛岡駅西口にアイーナキャンパスを開設
共通教育センターを設置 | | |
| 2009年4月 | 中村慶久学長が就任 | | |



その先をつくる大学。
岩手県立大学
Iwate Prefectural University

岩手県立大学
岩手県立大学盛岡短期大学部
岩手県立大学宮古短期大学部
学長 鈴木 厚人



新たな文化の創造と 岩手県立大学の 大いなる可能性に期待して

岩手県立大学は、岩手山と姫神山を望み、近くを北上川が流れる雄大な地にあります。

平成10年に、「自然、科学、人間が調和した新たな時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成する大学を目指す」ことを理念として、この地に開学しました。

平成23年3月11日、岩手県沿岸部は想像を絶する大津波に見舞われ、甚大な被害を受けました。その直後から本学の学生諸君は教職員とともにいち早く様々な復旧・復興支援活動に携わり、今も継続して全国学生の震災復興ボランティア活動の中心的役割を担っています。また、体育系・文化系各種サークル活動も活発に行われており、様々な大会やコンクールで活躍し入賞を果たしています。このように本学には、学業、社会活動、課外活動に積極的な姿勢をもち、未来へ駆けようとする若者であふれています。

これからの時代、グローバル化が進めば進むほど、世界と向き合う機会が増えていくことでしょう。日本のみならず世界各国の文化・文明を知り、常に深い知識と情報力、コミュニケーション能力、判断力を養い、県内はもとより国内外の様々な分野で活躍できるよう、好奇心、チャレンジ精神の旺盛な人間になってほしいと願っています。そのためには、たとえ小さなことであっても直面している課題に全力を尽くして取り組んでほしい。努力したことから達成感や自信が生まれ、その蓄積はグローバル化時代の人間形成に重要であると確信しています。

岩手を象徴するこの滝沢の地の素晴らしいキャンパスにおいて岩手県立大学の良き伝統を受け継ぎ、在学生と教職員が一丸となって活気ある魅力的な大学づくりに邁進し、教育・研究活動を通して、岩手の新たな文化を創造することを目指します。

いわて創造 地域の未来

ふるさとの未来を拓き、未来

人材の育成と 創造に貢献する大学へ

を担う人材を育む「学びの府」として地域に貢献する大学を目指しています。
(第三期中期目標・中期計画)

基本姿勢

【未来を切り拓く力を高める教育】

【未来創造に資する地域貢献】

【教育と地域貢献の根幹となる高い研究力】

基本目標

学生の「知的探究心と創造力」を高める大学(教育)

実学実践教育及び地域志向教育を通じ、いわて創造人材(知的探究心、創造力を備え、地域の未来を切り拓く人材)を育成していきます。



新たな価値を創造する大学(研究)

地域社会の基盤形成に資する基礎的研究や実学実践に基づく応用的研究、さらには社会環境の変化に適切に対応し、専門領域を横断した学術研究を推進することにより、新たな価値を創造していきます。

「enPiT」事業を利用した「ソフトウェア情報学PBL」の中間発表会の様子



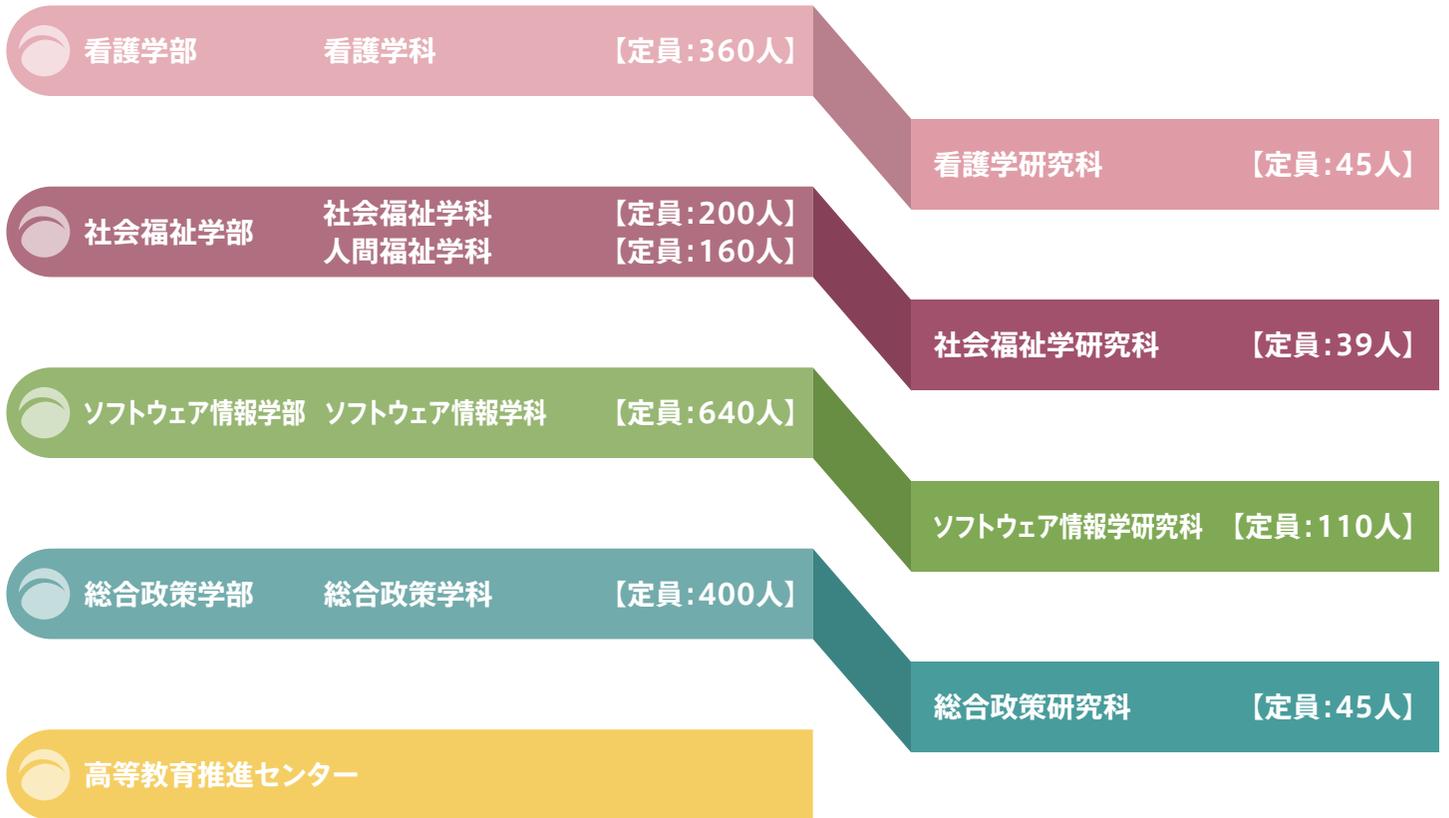
地域の未来創造に貢献する大学(地域貢献)

地域の「知の拠点」として、ふるさと振興の担い手の育成、多様な学習機会の提供、地域の課題解決に向けた取組を行うことにより、地域の活力創出に貢献するとともに、多文化共生社会の実現に向け、地域の国際化を支援していきます。

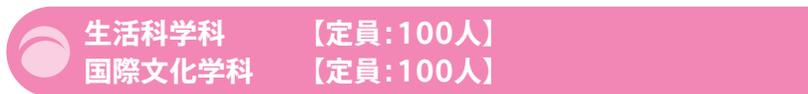
海外の学生との復興支援活動



岩手県立大学



盛岡短期大学部



宮古短期大学部



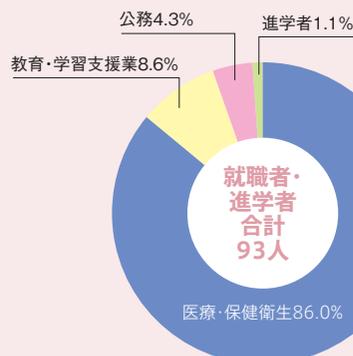
[看護学部]

- 深い専門知識と技術を持った看護職者を育てます。
- 1年次から専門科目や臨地実習を取り入れ、早期に実践能力を身につけます。
- 病院・保健センター・訪問看護ステーション・介護老人福祉施設・保育園・学校など多彩な実習施設で看護を学びます。

■取得可能な資格・免許状等

看護師国家試験受験資格／保健師国家試験受験資格／助産師国家試験受験資格／高等学校教諭一種免許状(保健)／養護教諭一種免許状

■卒業生の主な進路状況
[平成28年度実績]



[社会福祉学部]

社会福祉学科

- 直接的な対人援助から、コミュニティへの支援、そして制度や政策までを広く統合的に学びます。

人間福祉学科

- 社会福祉学の基礎の上に心理学や発達科学などを学び、人生のさまざまな段階における援助について学びます。

■取得可能な資格・免許状等

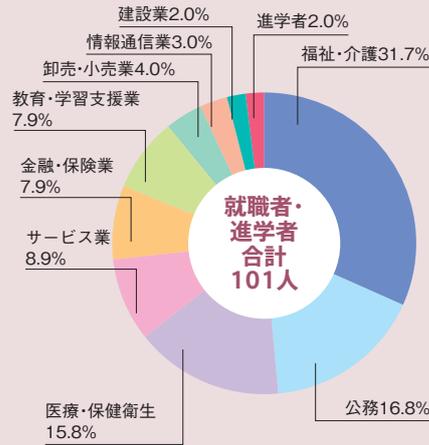
社会福祉士受験資格／精神保健福祉士受験資格／社会福祉主事任用資格／児童指導員任用資格／児童福祉司任用資格(卒業後、指定施設において1年の実務経験が必要となる場合あり)

■人間福祉学科のみで取得できる資格等

保育士資格／幼稚園教諭一種免許状／日本心理学会認定心理士

■卒業生の主な進路状況

[平成28年度実績]



[ソフトウェア情報学部]

- 実学・実践をコンセプトとして、自主性を育てるカリキュラムに基づき、高度な情報技術の開発と応用について学びます。

- 学生が学年混成のチームを組んで、主体的・対話的に研究、発表、討議するアクティブラーニング形式の演習科目を開講しています。

- 高度IT人材を育成する産学協働の実践教育ネットワーク(enPiT:文部科学省事業)の連携大学として、ICT/IoTを用いた新たな価値やサービスを創出することができる知的探究心と想像力を備えたイノベーション人材の育成を目指しています。

■取得可能な資格・免許状等

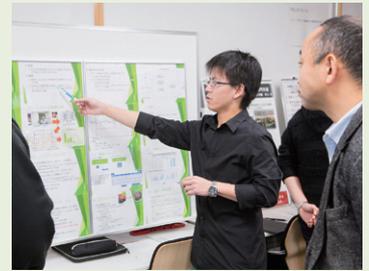
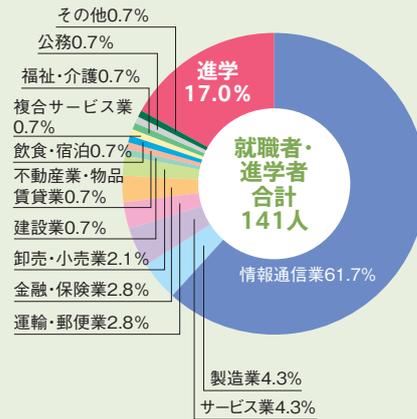
高等学校教諭一種免許状(情報)

■カリキュラムに関連する資格・検定

基本情報技術者試験／応用情報技術者試験

■卒業生の主な進路状況

[平成28年度実績]



[総合政策学部]

- 現代社会が抱えるさまざまな問題と、その解決のための考え方・技法を学びます。

- 行政・経営・環境・地域の2コースがあり、3年次からコースに分かれます。いずれのコースも実習や演習を通して「現場から学び、多面的に捉え応用する」ことを重視します。

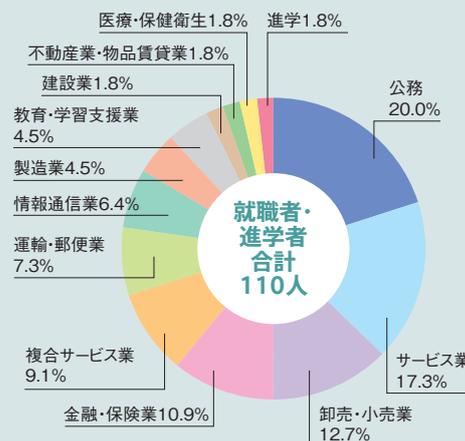
- 3年次からの演習は少人数で行い、個々のテーマを深めて卒業論文を作成します。

■取得可能な資格・免許状等

中学校教諭一種免許状(社会)／高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)／社会調査士／ピオトーブ管理士／環境再生医

■卒業生の主な進路状況

[平成28年度実績]



[高等教育推進センター]

常に大学の外部環境を注視しつつ、大学教育を支える各業務を俯瞰して、教育改革・授業改善及び基盤教育に係るプランニングやマネジメントを行うことを目的として設置されました。

基盤教育

人間性、倫理性を高める豊かで幅広い教養、基本的なコミュニケーション能力、グローバルな視点から主体的に問題を発見し、自ら考え判断し課題解決することができる能力を涵養することを目的に、次の4つの「基盤教育科目」を全学部共通の科目として配置しています。

「基礎科目」 ……英語・情報処理・入門演習・地域学習

「教養科目」 ……領域科目・テーマ科目・プロジェクト科目

「保健体育」 ……健康科学・体育実技の2科目を設置

「外国語科目」 ……中国語・韓国語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・スペイン語の6科目を設置



応用英語Ⅱの授業の様子



子どもと環境の授業の様子



体育実技の授業の様子



中国語の授業の様子

[盛岡短期大学部]

生活科学科

○「住」と「衣」をテーマにエネルギーや環境問題など、人間の生活を科学的に考察する生活デザイン専攻と、広い視野から「食」を捉え、栄養士の資格取得に関わる知識と技術について学ぶ食物栄養学専攻があり、現代社会に対応できる実力と教養を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

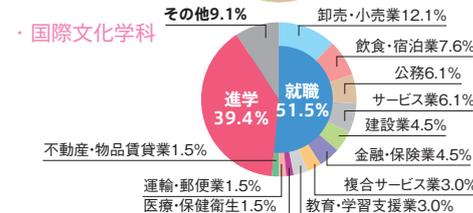
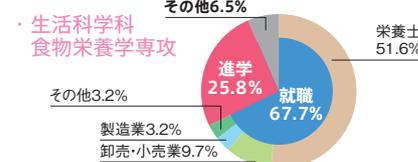
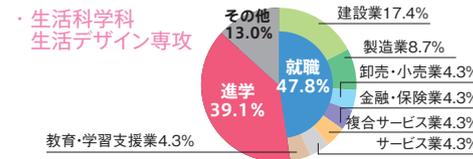
国際文化学科

○国際社会に対応できる、豊かな国際性と高度なコミュニケーション能力、語学力を備えた人材の育成を目指しています。

取得可能な資格・免許状等

二級建築士受験資格・木造建築士受験資格(生活デザイン専攻)／栄養士免許(食物栄養学専攻)

卒業生の主な進路状況 [平成28年度実績]



[宮古短期大学部]

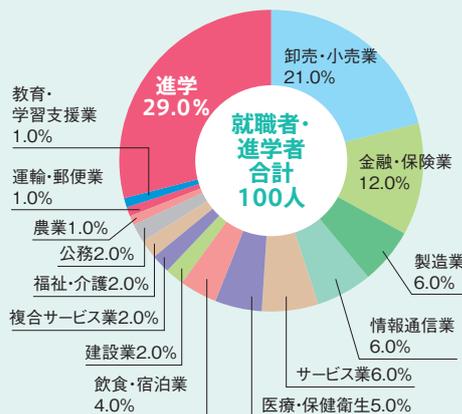
経営情報学科

- 経営・会計に関する理論・実務と、情報の高度利用に関する知識・技術を学びます。
- 1年次から全学生が1人1台のノートパソコンを自己管理し、コンピュータスキルを身につけます。
- 職業人としての教養、情報の取捨選択能力と活用能力を身につけ、広い視野に立つ国際性や、地域のリーダーとしての資質を養います。

カリキュラムに関連する資格・検定

秘書技能検定／情報処理技術者試験／日商簿記検定／実用英語技能検定／P検(パソコン検定試験)／TOEIC／TOEIC Bridge

卒業生の主な進路状況 [平成28年度実績]



滝沢キャンパス



看護学部・社会福祉学部・
ソフトウェア情報学部・
総合政策学部・盛岡短期大学部
高等教育推進センター
〒020-0693
岩手県滝沢市菓子152-52
TEL 019-694-2000 FAX 019-694-2001



地域連携棟
(i-MOS, 地域政策研究センター)
〒020-0611
岩手県滝沢市菓子152-89
TEL 019-694-3330 FAX 019-694-3331

宮古キャンパス



宮古短期大学部
〒027-0039 岩手県宮古市河南1-5-1
TEL 0193-64-2230 FAX 0193-64-2234



アイーナキャンパス



サテライトキャンパス
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1
いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階
TEL 019-606-1770 FAX 019-606-1771





ACCESSGUIDE

■ 航空機

- 札幌 → 〈約1時間〉 → 花巻
 - 大阪(伊丹) → 〈約1時間20分〉 → 花巻
 - 名古屋(小牧) → 〈約1時間10分〉 → 花巻
 - 福岡 → 〈約1時間55分〉 → 花巻
- ※ いわて花巻空港から岩手県立大学へ
- いわて花巻空港 → 〈バス:約45分〉 → 盛岡駅
- 盛岡駅から列車またはバスで岩手県立大学へ〈下記参照〉

■ JR在来線・新幹線

- 新函館北斗から → 〈約2時間10分〉 → 盛岡
 - 新青森から → 〈約1時間〉 → 盛岡
 - 秋田から → 〈約1時間40分〉 → 盛岡
 - 仙台から → 〈約40分〉 → 盛岡
 - 山形から → 〈約2時間〉 → 盛岡
 - 福島から → 〈約1時間40分〉 → 盛岡
 - 東京から → 〈約2時間15分〉 → 盛岡
- ※ 乗り換え時間を含まない最短時間として。

■ 盛岡駅から本学までのバス路線

- 岩手県交通/岩手県北バス
- 乗り場は「盛岡駅東口バス停②」、所要時間約40分。
※最新の状況は各バス会社にお問い合わせください。

■ 盛岡駅から滝沢駅までの列車

- いわて銀河鉄道 [IGR]
- ※ [滝沢駅前-岩手県立大学]の路線バスもあります。
※ 交通機関のダイヤを確認の上、ご利用ください。
※ 滝沢駅から本学まで徒歩約15分

■ 東北自動車道を利用する場合

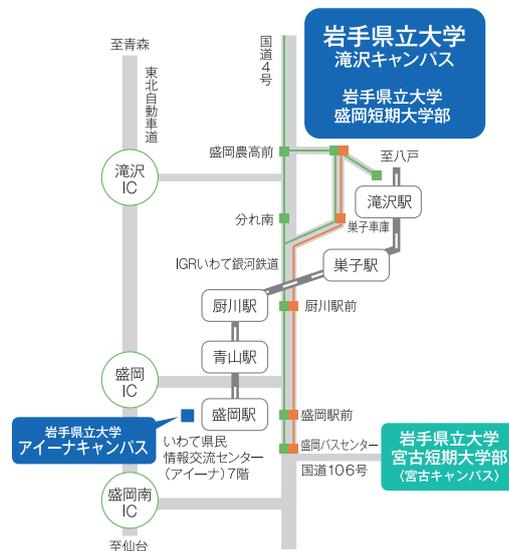
滝沢ICから約5分 [国道4号を青森方面へ出て、2つ目の交差点を右折してすぐ]

■ 宮古キャンパスまでの経路

盛岡から106急行バスまたはJR山田線で宮古駅まで約2時間。宮古駅「のりば2番線」から八木沢団地行乗車「八木沢一丁目」下車徒歩10分。

■ アイーナキャンパスまでの経路

盛岡駅西口から徒歩3分



お問い合わせ先



滝沢キャンパス

〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52 Tel 019-694-2000

宮古キャンパス

〒027-0039 岩手県宮古市河南1丁目5番1号 Tel 0193-64-2230

アイーナキャンパス

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号
いわて県民情報交流センター7階 Tel 019-606-1770

<http://www.iwate-pu.ac.jp>

詳しくはHPをご覧ください

岩手県立大学

検索

